



志津南

10月号

news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (8/31 現在)
世帯数 2,339 総人口 6,384 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

学区敬老会 健康長寿祝う 参加者、過去最高の262人



人から72人増え、そのうち参加者は262人で過去最高となりました。多くの方が参加できるよう、コージージャーデン・追分町・追分南・かがやきの丘に送迎バスを用意し、遠方の方の参加に配慮しました。また、若草地区は送迎車「ふくちゃん」を2台使用しました。

志津南学区社会福祉協議会(上田恒章会長)は9月16日、志津南小学校で令和元年の志津南学区敬老会を開催しました。今年も学区統一で開催することとなり、町内毎に対象者の方々に席を用意し、町内会長もそれぞれの町内の場所に着席していただきました。気心知れたご近所さんに囲まれ、対象者の方々の笑顔や話し声を聞くことができました。

今年も学区統一で開催することとなり、町内毎に対象者の方々に席を用意し、町内会長もそれぞれの町内の場所に着席していただきました。気心知れたご近所さんに囲まれ、対象者の方々の笑顔や話し声を聞くことができました。続いて、志津南学区民生委員児童委員協議会の垣根和子会長が、



右 和太鼓の力強い演奏
左 アカペラで盛り上がる



男性、女性の最高齢者の紹介と記念品の贈呈を行い、長寿を祝いました。志津南学区まちづくり協議会の花澤仁左エ門会長によるあいさつと乾杯でお楽しみの昼食へと移り、互いの親睦を深め、和やかに過ごしました。食後は、お待ちかねのアカペラ、お持ちかねの

和太鼓は、見かけからは想像できないくらい力強いバチさばきで、元氣とパワーをもらいました。また、アカペラは、松田聖子の「赤いスイートピー」と美空ひばりの「真つ赤な太陽」を

防災フェス詳細固まる



志津南学区まちづくり協議会(花澤仁左エ門会長)は10月20日(日)午後1時から、若草中央児童公園で志津南学区まちづくり協議会発足以来はじめての学区全体での防災訓練として、各町内会(自治会) 自主防災会や地域協働台推進委員会との合同で防災フェスティバルを開催します。参加者200人を目標に10か所のブースで6班に分かれ、順次体験をします。特に今回は、停電対策として集会所や会館に配備するため新しく購入した6台の発電機や照明器具の取り扱い説明とエンジンの始動体験に重点をおいています。火災発生時の消火器を使っての初期消火(的当て体験)、避難するときの煙中体験、避難所での簡易トイレ、段ボールベッドの組み立て、震度体験できる起震車、全員での防災O×クイズなど盛り沢山の体験ができます。特に炊き出しの豚汁や人とびわ湖にやさしいお米「みずかがみ」でのおにぎりの試食はじめ、特別企画の「たこ焼き」、子ども専用の「あめつかみ」コーナーもあります。今回の防災フェスは、南消防署、草津市第二消防団、町内会(自治会)役員はじめボランティア有志の方々にご協力いただきます。

素晴らしい歌声で熱唱し、参加者からは「もっと聴きたい」との声も聞かれました。最後には、村井さん早瀬さんのギター演奏に合わせて、歌詞カードを見ながら懐かしい名曲を合唱しました。トラブルもなく予定通りにプログラムを終え、閉会のあいさつで令和元年度の敬老会を無事に終了しました。帰りも送迎バスと「ふくちゃん」でそれぞれの町内へ送りました。

敬老会開催にあたり、準備から当日の運営まで民生委員児童委員、各町内社会福祉委員、まちづくりセンターのスタッフ、ボランティアの方々にはたいへんお世話になりました。また、体育館を快くお貸しいただきました志津南小学校に深く感謝するとともにお礼を申しあげます。(志津南社協福祉部会長河辺達也)

近辺で侵入盗事件続発

学区内でも今月相次ぐ

空き巣にご用心



最近、草津市や栗東市で空き巣事件が相次いで発生、

これを受けて草津市は、このほど、事件概要を市内全域に知らせるとともに各家庭に注意を呼びかけました。

それによりますと、9月14、16日の3連休中、草津市や栗東市の一般民家で、窓ガラスを割って侵入するという空き巣被害が連続発生しました。空き巣や忍び込みなどの侵入盗被害は9月現在、昨年の約2倍にも上っているということです。

また事務所荒らしなどの被害も断続的に発生。施錠の徹底、防犯カメラや防犯

灯の設置など、事件防止措置を呼びかけています。

志津南学区内でも9月13日ごろに前後して、空き巣が連続発生しました。いずれも手口は窓ガラスを切って侵入しようとしています。さいわい大事には至らなかったようですが、犯人はまだ捕まってはいません。各ご家庭では十分注意をしてください。

一方、空き巣事件とは別に、県内各地で断続的に不審者事案が発生しており、草津市が随時発信する不審者情報は、9月に入ってから既に5件に上っています。

このうち、学区内では9月19日、若草一丁目のスタ1前交差点付近の路上で、下校中の小学生が軽自動車に乗った3人組の男たちから声をかけられるという事案が発生しました。「お菓子

をあげるから車に乗らないか」と声をかけられたという事です。

「知らない人から声をかけられても絶対についていけない」という基本を、改めて子どもたちに徹底、万1

の場合には、大声を出す、防犯ブザーを鳴らすなど、とっさの対策も、繰り返し子どもたちに徹底していただくようお願いします。

ところで学区内には、複数個所に防犯灯や防犯カメラが設置されています。9月17日には、かがやきの丘(追分南6丁目交差点)に、防犯カメラが新たに設置されました。

稲刈りの大変さ学ぶ



志津南小学校5年生の児童が9月3日、稲刈りを体験しました。写真、秋の長雨が続く、稲穂の成長や収穫のタイミングが心配されましたが、好天の下、無事に行うことができました。

大きくしっかり成長した稲を鎌で刈り、2、3束ごとにバンドでまとめてくっつけていきます。最初は鎌の扱いに戸惑う様子も見られま

ましたが、作業が進むにつれ、手早く行えるようになってきました。刈り取った稲は学校に持ち帰り、中庭で「はさがけ」をして干しました。

十分に乾燥したら、昔ながらの千歯こきを使って、稲穂からもみを取る作業や唐箕を使って、もみとゴミなどに選別する作業も体験させていただきました。

様々な体験を通し、改めて米作りの大変さや、農家の方の苦労や工夫に気付く大切な学習となりました。

収穫したもみは地域の方に精米していただき、自分たちの手でおいしくいただく予定です。



踊りたくなる沖縄民謡

地域サロン「お茶の間」

は9月20日、若草第5集会所で誕生会を開催、7、8、9月生まれの方々を含め55人が集まりお祝いしました。

ギター伴奏で「ハッピーバースデー」を合唱、月ごとにお一人が「日々の暮らしに感謝」、「お祝いしてもいいありがとう」などとあ

いさつ。皆でケーキを食べながら歓談後、ミニイベントが始まりました。

今回は、地域の方を中心としたお仲間5人に、三線などで沖縄民謡を演奏していただきました。独特な音色が心にやさしく響く「涙そうそう」から演奏が始まりました。この若草で、まぶしい太陽に青い海と空、南の風：一気に沖縄の風景が浮かんできました。

「島人ぬ宝(沖縄人の宝)」、「安里屋ユンタ」の解説の後、みんなでカフフルな民族衣装を羽織り、手の動きを習い「イヤササ、イヤササ」と合の手を入れながら参加者は手踊りを楽しみまし

た。最後の締めはやわらかい音色で「琵琶湖周航歌」を合唱し楽しく盛り上がった誕生会は幕を閉じました。

ベニバナボロギク (キク科)



戦後渡来。実は戦時中、南方戦線で日本軍人が南洋春菊と呼んで食べていたのが始まりらしい。

噂によると、日本人はダンドボロギクと本種を食べていたが、鹿は主として本種を食べていた。その後、ダンドボロギクから発ガン性物質が見つかった。鹿さん、あんた知ってたの？

柔らかい葉や芽を摘み、アク抜きして和え物、おひたしに。また天ぷらもよし。まさに春菊の味です。

(藤井崇弘)

試してみる方は十分に安全を確かめて下さい

志津南小運動会

まきおこせ 令和の風



志津南小学校
(水野晃校長)
が9月28日、南
つ子わくわく運
動会を開催しま
した。直前まで
天候を心配して
いたことが嘘の
ように、気持ち
の良い好天に恵
まれました。

かわいさいっぱいの低学年演技

今年度は「あ
きらめず 心一
つに 自分たち
で 令和の風を



〈第7夜〉

食事情

さて、暮らしの根幹とな
る食の事情を少々。

ねぐらから歩いて5分く
らいの所にスーパーが2軒、
ドラッグストアが2軒、コ
ンビニが1軒あります。食
堂(古くさー)や居酒屋、
それに内科、歯科、処方箋
薬局までそろっています。

生活するにはすこぶる恵
まれた環境で、今更ながら



一面に広がるサトウキビ畑 (八重瀬町東風平)

沖縄の農
作物はほと
んどがサト
ウキビで、
あとはパイ
ナップ、マ
ンゴー、シ
ークワ、ミ
カン(ミカ
ンの仲間)な
いので、刺
し身には向
いて

港があつて漁業は盛んです
が、南国の魚は身が軟らか
いので、刺し身には向いて

まきおこせ」をスローガ
ンに、全校縦割りで赤・黄・
青・緑の4チームに分かれ
日頃の体育科学習の成果を
発揮し、競技で得点を競い
ました。

徒競走や団体競技などの
走る競技の際には、高学年
を中心に声がかれんばかり
に大声を振り絞り、仲間の
がんばりに対して、一生懸命
命声援を送りました。

団体演技では、低学年は、
かわいさいっぱい、元気い
っぱいの演技を、中学生は、
元気いっぱいの掛け声と力
強さを感じる演技を、高学
年は力強さに加え、全体で

どの特産果物、それからゴ
ーヤ、冬瓜(とうがん)、
へチマなどです。

米や他の野菜も少しは栽
培されています
が、スーパーに
は県外産、それ
も九州産のもの
が並んでいます。

肉は九州産のものばかりで
す。結局、刺し身は若草で食
べていたものと同じものな
りですが、残念ながら牛
肉は和牛が手にはいりませ
ん。どなたか、近江牛とマ
ンゴーを交換してくれませ
んか？

(中原勝一)



体育館に大きな歓声

整然と揃った演技を表現し
ました。
9月末にも関わらず、と
ても暑い一日でしたが、多
くの保護者・地域の方にお

若草・岡本西地区スポー
ツまつり実行委員会(塩
谷隆委員長)は、9月23
日、志津南小学校で第15回
スポーツまつりを開催、約
400人が参加しました。

前日、当日とも雨模様の
天候のため、グラウンドか
ら体育館に場所を変更しま
した。狭い中での開催とな
り、汗物や煮物にします。

刺し身のコーナーにあるの
は県内産のマグロとイカく
らいで、あとはアジやサン
マなど県外で獲れたものば
かりです。

ついでに肉とはいえば、
豚肉は県産品が置いてあり
ますが、牛肉は輸入品、鶏
肉は九州産のものばかりで
す。

越しいただき、子どもたち
の頑張る姿を見ていただく
ことができました。児童へ
の温かい声援をありがとうございました。
ごさいました。



優勝した若草3丁目を称えて拍手する参加者

Oバンドによる演奏が競技
を盛り上げました。
「拾って見せて正しく分別
だ」は、環境美化委員から
ゴミ分別の教育的な説明を
加えての町内対抗レースと
なりました。自由参加の「玉
入れ」、「パン食い競争」、「鉛
つかみ競争」は、子どもを
中心に多くの参加があり、
和気あいあいとした和やか
な雰囲気になりました。

昼食後の「ビンゴゲーム」
では、発表される数字に一
喜一憂、リーチやビンゴの
声で、会場中が活気にあふ
れました。体育館での開催
のため、急遽「満水リレー」
が「ジャンケンリレー」に
変更されました。各町の選
手は必死でリレーを行い、
最後は写真判定によって順
位を決めるなど、真剣その
ものでした。

最後は、大きな輪になっ
て江州音頭を踊り、「観て笑
顔、笑顔で参加のスポーツ
まつり」のスローガン通り、
楽しい一日となりました。



江州音頭の大きな輪

成績は次の通りです。
▽優勝 若草三丁目
▽準優勝 若草五丁目
▽三位 若草四丁目

今夏最後の力キ水

かがやきの丘

かがやきの丘では9月26
日、きらり会館でおじい
ちゃん、おばあちゃん、幼
児など25人余が参加して「ふ
れあい広場」(堂本直美代表)
が開催されました。

大ホールに準備された
種々の遊具で遊んだあとに、
今夏最後の力キ水を楽しみ
ました。写真。



歌を交え人権考える



人権トーク推進研究会を開催しました。写真。

現在所長をされている「輝(かがやき)」での経験で感じられたことや、これまで人権活動に出向かれた様々な地域での多くの方との出会いから学ばれたことなどを、歌を交えて話してい

人権推進委員会(堀井慎一委員長)は9月14日、講師にNPO青少年支援ハウス「輝」の立岡勇一所長を迎え、志津南まちづくりセンターで「様々な人権を考えてみよう」をテーマに、

ただきました。ギターを弾きながら会場に響き渡る歌声は、歌詞の内容が自然と心の中に入ってくるようで、参加者の中には涙をこぼされる方もおられました。

講演後には、参加者から「立岡様の歌をまた聴きたい」との声も上がっていました。

いじめを許さない



志津南小学校(水野晃校長)では、かねてよりいじめの未然防止・早期発見・早期対応の手立てとして、「いじめ防止基本方針」に則り、児童一人一人が大切にされる学校づくりを目指してきました。

当日は、約60人が参加し、日常における人権について一人ひとりが改めて考える機会となりました。



人権まちづくりトーク日程

人権教育推進委員会は人権まちづくりトークを次のとおり開催します。

- ▽若草一丁目 11月17日(日) 11:00～ 若草第一集会所
- ▽若草二丁目 11月16日(土) 9:30～ 若草第一集会所
- ▽若草三丁目▽若草四丁目 合同開催 10月19日(土) 18:00～ 若草第三集会所
- ▽若草五丁目 10月19日(土) 18:00～ 若草第五集会所
- ▽若草六丁目 11月16日(土) 14:00～ まちづくりセンター
- ▽若草七丁目 11月17日(日) 19:00～ 若草第七集会所
- ▽若草八丁目 10月19日(土) 18:00～ まちづくりセンター
- ▽岡本町西 10月19日(土) 18:00～ まちづくりセンター
- ▽かがやきの丘 11月10日(日) 9:00～ きらり会館
- ▽コージーガーデン 10月5日(土) 11:00～ 自治会館にて開催済
- ▽追分嶋田 11月9日(土) 10:00～ まちづくりセンター
- ▽追分南 12月8日(日) 11:00～ 追分南会館

集まれウォーク仲間健康推進員連絡協議会は秋の「健康はつらつウォーキング」を開催します。

雨天時も志津南まちづくりセンターにご集合下さい。

▽内容 年賀状の通信面(あいつつ面)を作成します。共に

- ▽日時 10月26日(土) 10時～15時
- ▽行先 びわこ文化ゾーン
- ▽集合 9時45分 志津南まちづくりセンター
- ▽参加費 100円(保険など) 当日徴収
- ▽申し込み 志津南まちづくりセンター
- ▽締切 10月19日(土)
- ▽持ち物 飲み物、帽子、汗拭きタオル

パソコン講座募集 志津南まちづくりセンターでは次の要領で、パソコン講座を開催します。

- ▽日時 10月29日(火) 9時～12時
- ▽内容 PC内の場所を知ることから始め、ファイルの整理の仕方学びます。
- ▽日時 10月31日(木) 9時～12時
- ▽パソコンの駅
- ▽パソコンについての相談
- ▽10月25日(金)、11月25日(月) 13時～16時
- ▽志津南まちづくりセンター1サロ

折々の記



ピンポンは、昔の球の材質・セルロイドの発明から約50年後の19世紀末に、英国で発祥したスポーツだ。テニスと違って室内で手軽に楽しめるから庶民に広く普及したのだろう。

ピンポン雑感

卓球は数少ない男女差のないスポーツだと思う。例えば日本の男女のエース水谷隼選手と伊藤美誠選手が対戦したら多分互角の勝負だろう。男女の壁を越えた

頂上決戦を是非企画して欲しい、などなど妄想は膨らむばかりである。さて、志津南ピンポンクラブは多分学区内唯一の公開卓球同好会で、毎週木曜午後、志津南まちづくりセンターで、楽しく体幹&脳トレをモットーに活動。現在会員は推定55～80歳の非肥満者17人、内女性は9人。レベルは温泉ピンポンに心臓の毛が生えた程度かな。練習中、カンガルーよろしく前掛袋から次々球を取り出して打つ様は瞠目の景色なり。

子どもたちの笑顔が輝く いじめのない学校となるよう、これからも努めていきます。

来たれ、認知・ロコモ症予備軍&脱肥満願望の諸兄弟姉妹!

(志津南小 豊原浩充)

(S・O)